

No.155



会報 いずみ

発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会



第6回昭島シルバーふれあい祭り

開会式前、正門前に勢揃いの進行役員、模擬店スタッフ。祭りの成功に向け、気合を入れた表情の一枚！

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数 <small>(平成28年9月26日現在)</small>	男性	女性	合計
	800人	290人	1090人

**平成28年度
第1回理事・地域班長
全体会議開催される！**

9月12日、勤労商工市民センターにて、平成28年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は、地域班長53名中44名、理事18名が参加。石合理事の司会で進行されました。

1. 伊藤会長より、本年の事業実績及び会員数の推移、「昭島シルバーふれあい祭り」への協力をお願い、派遣事業への取り組み等々のお話がありました。

2. 新任地域班長（6名）の紹介があり、中学校地区ごとに地区委員がひとりひとり紹介しました。

3. 光富常務理事から当センターの現況報告、事業実績・会員数の推移等具体的な報告がありました。特に、減少傾向にある会員数の増強対策が具体的に述べられました。



ました。

第三次中期計画の策定

4. 作業部会・委員会の活動内容については、特に総務部会から、これからの運営指針ともなる第三次中期計画（平成29年～平成33年）の原案策定の日程等、および「表彰規程」を具体的に制定する作業に入るとの説明がありました。事業部会からは平成29年4月より生活支援サービスの要支援1・2（昭島市内での対象者は1205人）が地方自治体に移行されるのを機に、積極的に事業化を検討し、併せてより身近な対応として、当センター内に「サロン」のような場を設置し、その対応に当たりたいとお話がありました。

5. 「昭島シルバーふれあい祭り」については、会員へ「パンフレット」の配布と祭りへの参加を地域班長にお願いをしました。

6. 「パトロール・ボランティア」活動助成金2万円が当センターから、各中学校地区に交付されました。最後に、意見交換がおこなわれ、閉会となりました。



生活支援サービスの受注に向けて

事業部会では、平成29年度から受注予定の「生活支援サービス」事業に向けて、さまざまな準備を行っています。

つきましては、「生活支援サービス」の就業を希望する会員を募集いたします。まずは家事援助サービス班（1グループから4グループ）に登録いただき、市が開催する講習会を受講していただきます。仕事内容は一般家庭の清掃等です。

講習会の日程等は未定ですので、決まり次第、家事援助サービス班に連絡いたします。お問い合わせは事務局の事業部会担当（村井・市川）まで。

就業案内の結果 お知らせ

「いずみ154号」と同時配布いたしました就業案内の結果をお知らせいたします。

自転車等管理駐車場業務

応募：8名 合格：8名

放課後子ども教室安全管理業務

応募：10名 合格：9名

青パト運行業務

応募：4名 合格：2名

カート回収作業

応募：5名 合格：2名

除草作業

応募：1名 合格：1名

20名を超える会員の方が合格しました。今後ともご案内しますので、ふるって応募してください。

雨も吹き飛ばして 第6回昭島シルバーふれあい祭り開催

9月25日、6回目となる昭島シルバーふれあい祭りが開催されました。前夜を含めた数日来の雨が心配されましたが、晴れ間ものぞく好天に恵まれ、500人を超える来訪者で盛り上がりました。

午前10時、藤森委員長の開会宣言、伊藤会長の挨拶、齋藤副委員長の注意事項と、開会セレモニーも順調に進み、9種のグルメが揃った模擬店、金魚すくいなどの子どもコーナー、手芸グループの販売コーナー、広報委員会のバイオリズム診断が一斉にスタートしました。

名誉会長でもある北川穰一市長のほか、国会議員、都議会議員、市議会議員さらに日野市シルバー人材センターから14人の大団体もお越しただきました。一般会員、市民の方々の来場も520人を数え、すっかり



定着したイベントに成長したようです。

「シルバーくん」が今年も来てくれました！

東京しごと財団の「シルバーくん」が今年も応援に来て、子どもたちの注目を集めていました。そのほか、フラダンス、どじょう掬いなど、ステージ上の出し物も例年以上の活気でした。

ちなみに、模擬店のグルメは…売れ残りを出さないよう、最後は値下げをしたとはいえ完売！

特に「山形芋煮」、新商品の「揚げ餃子」や、例年好調の「煮玉こんにゃく」が人気だったようです。

ガラポンによる抽選会

ところで、今年はい入場口の近くに抽選会場を設置しました。来場して頂いた方、全員が参加できる抽選会です。お祭りが開催されると抽選会も開始、一時は長蛇の列ができるほど賑わっていました。

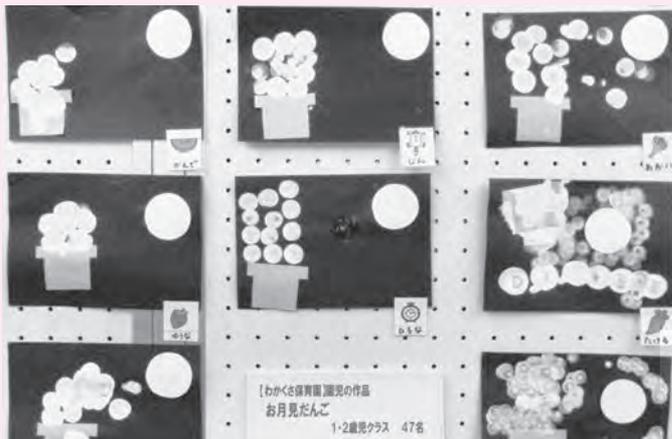


作品展は20回目!!

今年も素晴らしい力の入った作品が208点も勢ぞろいしました。入場者も426名になり、それぞれの作品の前で足が止まり多くの人から感嘆の声が聞かれました。

年々作品のレベルも上がり、ベテラン作者さんや新しくデビューした方の作品が、私たちを楽しませてくれました。就業しながら趣味でも人生を謳歌している方々を見習いたいですね。

今年、目新しかったのは、わかくさ保育園園児たちの作品「お月見だんご」(写真)で子ども想像力に圧倒されたことでした。また、今回は、床にシートを敷き土足で入場できたのも好評でした。



理事会だより

7月定例理事会（7月25日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性8名女性1名計9名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について14件延22名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・総務部会より、現行表彰規程の表彰対象者や表彰基準が明瞭さに欠けるため、改正試案が示され、内容を検討していくと報告がありました。また、「第二次中期計画（仮）」の策定について、各部会、委員会の分担が示され、完成時期を3月末とする旨の提案があり、承認されました。
- ・パトロール・ボランティア実行委員会より、パトロール・ボランティア活動の活発化へ向け、活動人員の増員策、未活動会員の呼び起こし、活動の継続と拡大を軸に、具体策を作ることが報告されました。

8月定例理事会（8月29日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性3名女性0名計3名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について204件延950名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・総務部会より、進行中の中期計画を正式に「第三次中期計画」と題することとしました。これを受けて、策定に関する作業部会・委員会への原稿作成の依頼書が提出され承認されました。
- ・会員増強検討委員会より、10月14日昭島郵便局本局の一面を借り、臨時出張所を開設し、PR活動を行うことが報告されました。ちなみにこの日は年金支給日で、高齢者が多く来局することが想定されます。

9月定例理事会（9月26日）

議決事項

- ・会員の入会承認について、男性5名、女性3名、計8名の入会が承認されました。
- ・就業基準に基づく再契約について22件延35名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・伊藤会長より、平成16年に改正された「高齢者の雇用安定等に関する法律」の改正を受け、「臨時的かつ短期的またはその他軽易な業務」の範囲内において労働者派遣事業が出来るようになり、平成29年4月1日より事業所を設置することの案が提出され、承認されました。
- ・パトロールボランティア実行委員会より、全体パトロールで使用する手旗、また個人パトロール時に使う自転車のかごに着ける看板の作成を、進めていることが報告されました。

産業まつりに参加します

11月12日（土）・13日（日）にKOTORIホール（昭島市民会館）・公民館前で開催される昭島市産業まつりに当センターでは今年も参加します。

ブース前ではPR用のチラシやマスクを配布し、「シルバー人材センターと一緒に働いてみませんか」、「お仕事のご依頼も募集しています」とお声かけし、シルバー人材センターをアピール、PR活動を行います。

また、ブースでは手芸グループや植木班手作り作品も販売しますので、会員の皆様もお誘い合わせのうえお立ち寄りください。



お詫び

前号（いすみ154号）2ページの総会記事で、来賓の小田原潔議員の名を誤記いたしました。謹んでお詫びし、訂正致します。

パトロール・ボランティアの現況と平成28年度の目標

パトロール・ボランティア実行委員長

栗原輝雄

日頃より、パトロール・ボランティア（以下パト・ボラ）活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

シルバー人材センターにおけるボランティア活動という特殊性もあり、自主的に、統一した意識の基に活動するのは難しいと感じております。

さて、9月末日現在、活動者数（会員数1,088名、登録者数376名）は横ばいです。本来の活動形態であるチームパトロールが減少し、個人パトロールへのシフト傾向が続いています。

本年度も、活動をより広げていくためには、登録者数を増やす必要があります。そこで、いろいろな場面でのPR、そして何より「口コミ」が一番効果的です。皆さんのご協力を是非お願いいたします。さらに、活動をし易く、盛り上げていくために、会員の「交流の場」を作っていければと考え、しております。



パト・ボラ活動報告—玉川小（南）編

パト・ボラ実行委員 平塚利夫

玉川小地域の活動は、担当地区が南北に分かれています。玉川小（南）は福島中地区の担当になります。活動内容は、基本的に平日の午後2時半に学校の南門（多摩大橋を前方に富士山がよく見える高台）前に集まり、下校する児童に声掛けをし、3時頃から通学路を見守りしています。4時間通学路を見守りしています。

現在、地域内の登録会員数は8名です。チーム活動時では、近況を語り合ったり、情報交換で盛り上がりつつあります。今後も、パト・ボラ活動とおして、地域の安心・安全に協力してまいります。



パト・ボラ紹介DVDを見ましたか？

今年新しく、映像

制作グループによる「パトボラ参加のお誘い」DVDが完成しました。すでに、就業の心構え研修などで使われており、DVDの貸し出しも行っています。



ぜひ地区の全体会議や、職群班会議などにご利用ください。DVD借用申込は事務局の村井主事まで。（パト・ボラ実行委員会）

平成28年度 安全就業標語決定

平成28年度 安全就業標語 応募数 25名 70作品
10月27日安全就業推進大会で伊藤周治会長より表彰されました。

（テーマ：加齢による事故の防止策）

「老いを知り 急がずあわてず ゆっくりと」

最優秀賞 拜島中地区 森田 猛

「体力に 自信過剰が 事故招く」

優秀賞 清泉中地区 小柳 幸男

「無理しない 自分の体力 わきまえて」

優秀賞 拜島中地区 戸田 治夫

就業体験記①

カート回収班に
参加して

イトーヨーカドー昭島店カート回収班

班長 高野 良平

イトーヨーカドー昭島店カート回収班に参加してベテランと呼ばれるようになりました。

私は毎月変わりなく「作業予定中心のカレンダー」をつくり家族に配布、皆それに合わせて自分の予定を計画・書き込み、内緒の行動は私の「仕事時間中」に、という具合でめでたく完成。カート回収で適度な運動と時間管理で「今日行くところがある・何か用がある」生活を送っています。

「頼られる老人」でいた「シルバー」に感謝です。



就業体験記②

雑草の名前を
たくさん覚えました

家事援助サービス4グループ

太田 孝一

私は、入会して4年目に入りますが、色々な仕事をやっています。除草体験の一部を紹介します。

専用の鎌を使って様々な雑草を取り除き、その後がきれいになり気持ちがいいものです。

仕事を通じて、雑草の名前を覚えたり、抜き方を習得したりしました。働く環境ですが夏場は地表温が50度を超えたりして、かなり厳しいです。

除草にはボランティアという名の研修があります。ふれあい祭りの駐輪場の除草です。除草メンバ―が集まって恵日庵の除草をやります。

ほかにセンター敷地内の除草を行っています。



職群班別安全支援員一覧

職群班名	安全支援員
植木班	鹿又 一二
表具表装作業班	加藤 憲一
学校管理班	大島 孝男
自転車管理班	拝島駅ブロック 鮎川 政敏
	昭島駅ブロック 丹藤 昌和
	中神駅ブロック 栗須 薫
	東中神駅ブロック 井堀 昭一
一般家庭除草班	仲川 俊雄
自転車等保管所班	長澤 邦雄
家事援助サービス班	(一般的家事援助) 番 節子
	(高齢福祉) 中村 節子
	(子育て支援) 中村 紀代美
	(周辺作業) 石川 多美男
公園除草班	星野 正二
道路除草班	小林 行雄
パソコン講師会	折居 弘昭
広報配布班	東部 大塚 ヒロ
	中部 石川 晴
	西部 武田 喜美代
	北部 松山 和美
休日自転車整理班	松澤 新次
青パト広報班	土屋 徹
イトーヨーカ堂昭島店カート回収班	佐藤 好英
放課後子ども教室班	宮崎 好子
保育園幼稚園正門見守り班	河村 武志
イキニコ教室講師班	川鍋 満寿恵

事故撲滅のため、皆さんも安全支援員へのご協力をお願いします。

平成28年度「AED講習会」
が開催されました

7月13日午前9時30分より当センター一階会議室において安全管理委員会主催の「AED講習会」が開催されました。今回はAED器具が設置されている場所に就業中の会員及び希望者を対象として実施しました。

昭島消防署の講師の方より、モデル人形をつかった指導、心肺蘇生(胸骨圧迫)やAEDによる除細動の説明、器具の使い方説明などを受けた後、交代で心肺蘇生

とAEDの実践を行いました。実践を行う際、講師の方から実際の現場では、AEDが届くまで心肺蘇生を続けなければならないが、一人で行うのはとても大変なので、多人数で続ける必要があると具体的なアドバイスもありました。

参加者は27名、休憩中も講師への質問が続き盛況でした。機会があれば参加をお勧めします。





ちよっといい話

保育園でフラダンス

7月21日、フラダンスの会がつじが丘保育園に招かれ、練習の成果を披露しました。この日、保育園は「盆踊り大会」で大盛り上がり。小雨でしたが「カメハメハ大王」など3曲を踊り、お礼に園児から「よさこいソーラン節」を踊ってもらって、拍手拍手でした。



会員作品展示会

チャリティー募金

ふれあい祭りと並行して開催された作品展示会（9月25～26日）では、チャリティー募金も実施されました。会員の制作した小物を1点持ち帰る代わりに、募金をしてもらおうというもの。集まった募金の総額は、1万2,600円で、昭島社会福祉協議会へ寄付されました。



女性会員によるマスクの

封入作業

会員増強検討委員会の企画により、今年も袋にマスクとPR用チラシを封入する作業を行いました。除菌スプレーや衛生帽子、ビニール手袋を使う等、衛生面に気をつかい、計59名の女性会員が作業を行いました。このPRマスクは、10月上旬に広報配布班により、全戸配布されています。このような内職作業をご希望の方がいらっしゃいましたら、事務局へ一度ご連絡ください。



「就業相談」の日

毎月第1火曜日

◇9:30～11:30

センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします

編集後記

南米初のリオオリンピックラリンピックが開催されました。リオとは川の意味だそうです。同時期の日本では台風ラッシュ、川などで多くの水害、災害がありました。もう一つ、東京の気温は30度超、リオの平均気温22度前後と比較するとはるかに高い。この二つの現象は4年後の東京オリンピックの懸念材料ですが、専門家にお任せするしかありません。

そんな夏の風雨時に、蝉はごにと思っていた頃、「ゆうべの台風 どこにいた ちようちよ」との渥美清さん（俳号「風天」）の一句に出合い、和まされました。私達にできることは、この一句のようになんかやさしい気持ち、思いやりの気持ちを持ち続けて4年後を迎えることだと、柄にもなく物思う 昨今です。

（広報委員 三浦武男）



カラグラフィ ニュース



ふれあい祭り&作品展



植木班有志のステージ作りは体を張って!



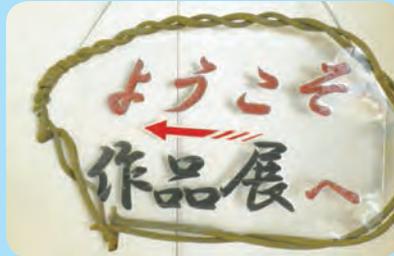
駐輪場は自転車管理班の会員が対応してくれました



今年はガラポンによる抽選会を実施しました



子どもコーナーも賑やかでした



作品展会場への手作り看板



大会成功へ→五輪ネコ



4回に分けて実施された筆耕講習会



安全管理委員による安全巡回点検

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。

28年度安全就業標語 テーマ：加齢による事故の防止策

老いを知り 急がずあわてず ゆっくりと